

要求実現の力をもつ
労働組合をめざし
全国で組織建設と
拡大をすすめよう!



発行所
JMITU
(日本金属製造情報通信労働組合)
〒114-0023 東京都北区滝野川
3-3-1 ユニオンコーポ3階
電話 (03) 5961-5601~2
FAX (03) 5961-5603
※組織外、無断転載禁止

国民の行動監視し、言論封じはかる 共謀罪の強行に抗議 各地で職場決議



共謀罪法案の衆院強行採決に抗議 (5月23日 国会・議員会館前)

安倍自公政権は23日、衆議院本会議において共謀罪法案の採決を強行しました。政府・与党はいまだに「オリンピックのテロ防止」「一般の人は対象にならない」などとうそぶいていますが、ねらいは国民の言論封じにあることが、国会審議のなかでもいよいよ明らかになりました。

JMITUは、共謀罪の廃案をめざし、衆議院で強行採決の動きが強まった5月中旬、全国の支部に「緊急職場決議」をよびかけました。よびかけに応え、東京セキスイ支部(埼玉)、日信工業支部(同)、大東工業支部(東京東部)、日本ロール支部(同)など36支部・組織が決議を上げ、安倍首相と衆院法務委員長にFAXしました(決議を上げた支部・組織=2面)。JMITUは参議院段階での廃案をかならずかちとるために、27~28日の中央委員会での提起を受け、あらためて「衆院での強行に抗議し廃案をかちとる」職場決議をいっせいに上げます。

要求93万8,540円(3.10カ月) 17夏季一時金いっせいに要求

5月23日のJMITU夏季闘争統一要求日に全国でいっせいに提出されました(回答指定日6月7日)。要求提出148支部分会(すでに春闘などで妥結も含む)が要求を提出。要求額の支部分会平均は93万8540円(3.10カ月)で昨年の要求を6万円上回っており、一時金への期待がこれまで以上に高まっています。

夏季闘争は短期決戦。17春闘では「企業業績」を押しつける低額回答が目立ち、春闘と同時だった支部の一時金回答平均も65万7000円(2.15カ月)で昨年同時期を1万7000円下回っています。「一時金は生活費であり賃金」と主張しぬき、経営者の責任を追及します。

今年も80人以上 リレー旗行進 神奈川

ヒバクシャ国際署名と世界大会(長崎)代表団派遣と一体に

核兵器禁止条約の締結！ 日本政府は核廃絶の先頭に立てと訴え東京～広島へと歩く平和行進・JMITUのリレー旗行進。5月6日のスタート行進と翌7日の東京～川崎には100人以上、7～19日の神奈川県内はのべ80人以上と昨年を上回る組合員・OB・家族の参加で、毎日元気よく引き継がれています。

また5月6日には通し行進者の五十嵐さんが礼文島を出発。6月3日までほぼ1カ月をかけて北海道各地をつなぎ、青森～東京と歩きます。

今年の平和行進は、国連会議で核兵器禁止条約の草案が発表され、7月7日の最終日に採択される歴史的な情勢の進展のなかでおこなわれています。参加者の表情もいつにも増して明るく、沿道からの声援も目立ちます。

JMITUは、国連会議を後押しし、禁止条約に背を向け続ける日本政府や核保有大国を国際世論で包囲し、核廃絶への大きな流れを加速させようと、この5～8月(8月9日・原水爆禁止世界大会)までを「ヒバクシャ国際署名集中期間」に



行進を終えて。通信の仲間(7日・川崎市稲毛公園)

設定。短期間に1万筆の署名達成をめざします。

連休前の被爆者・児玉三智子さんをよんでのキックオフ集会の成功やJMITUが独自に作成した推進ポスターが全体のとりくみにはずみをかけています。東京北部の鈴木シャッター支部では、組合員の家族や協力会社の労働者にもよびかけ、目標の100筆に迫る95筆をいっきに集めています。支部の江田執行委員は、「6月の国連会議に提出するこのヒバクシャ署名を断る人はいません」といいます。

共謀罪・9条改憲阻止 全国37支部・組織が緊急職場決議 参院で廃案必ず 改めて「職場決議」提起へ 中央委員会

JMITUは5月中旬、共謀罪法案の阻止へ、37支部・組織が緊急職場決議をあげ(以下)、安倍首相と衆院法務委員長宛にFAXを送りました。27～28日に開かれる第1回中央委員会では、参議院段階で必ず廃案をかちとるため、改めて全国の職場で「衆議院での強行採決に抗議し廃案をかちとる」職場決議を上げ、安倍首相と参院・秋野法務委員長宛にFAXを集中させます。

【職場決議を上げた支部・組織】 通信産業本部(第11回本部執行委員会)、群馬地域支部、サンウェブ支部(埼玉)、東京セキスイ支部(同)、日信工業支部(同)、東京地本第2回委員会、東部地協同執行委員会、日本ロール支部(東京東部)、大東工業支部(同)、東部地域支部IHI関連分会(同)、三多摩西支部(東京西部)、三多摩東支部(同)、日本電子支部(同)、大興電子通信支部(同)、超音波工業支部(同)、リオン支部(同)、日本IBM支部(東京南部)、関東三菱自動車支部(同)、NCR支部(東京北部)、大陽ステンレススプリング支部(同)、北部地域支部(同)、ニッカン工業支部(同)、鈴木シャッター支部(同)、川崎支部(神奈川)、丸子警報器支部(長野)、カネテック支部(同)、日酸TANAKA支部(同)、京滋地本、機械金属支部(京滋賀)、カシフジ支部(同)、草津電機支部(同)、クボテック支部(同)、日本電産シンポ分会(同)、田辺鉄工所支部(大阪)、野村製作所支部(同)、日立建機ティエラ支部(同)、兵庫地本支部代表者会議

「JMITU」(メールニュース版)は、毎月25日付での発行です。通常号とともに職場のたたかいや経験を、随時発信していきます。支部執行委員はじめ、職場のみなさんに届けてください。